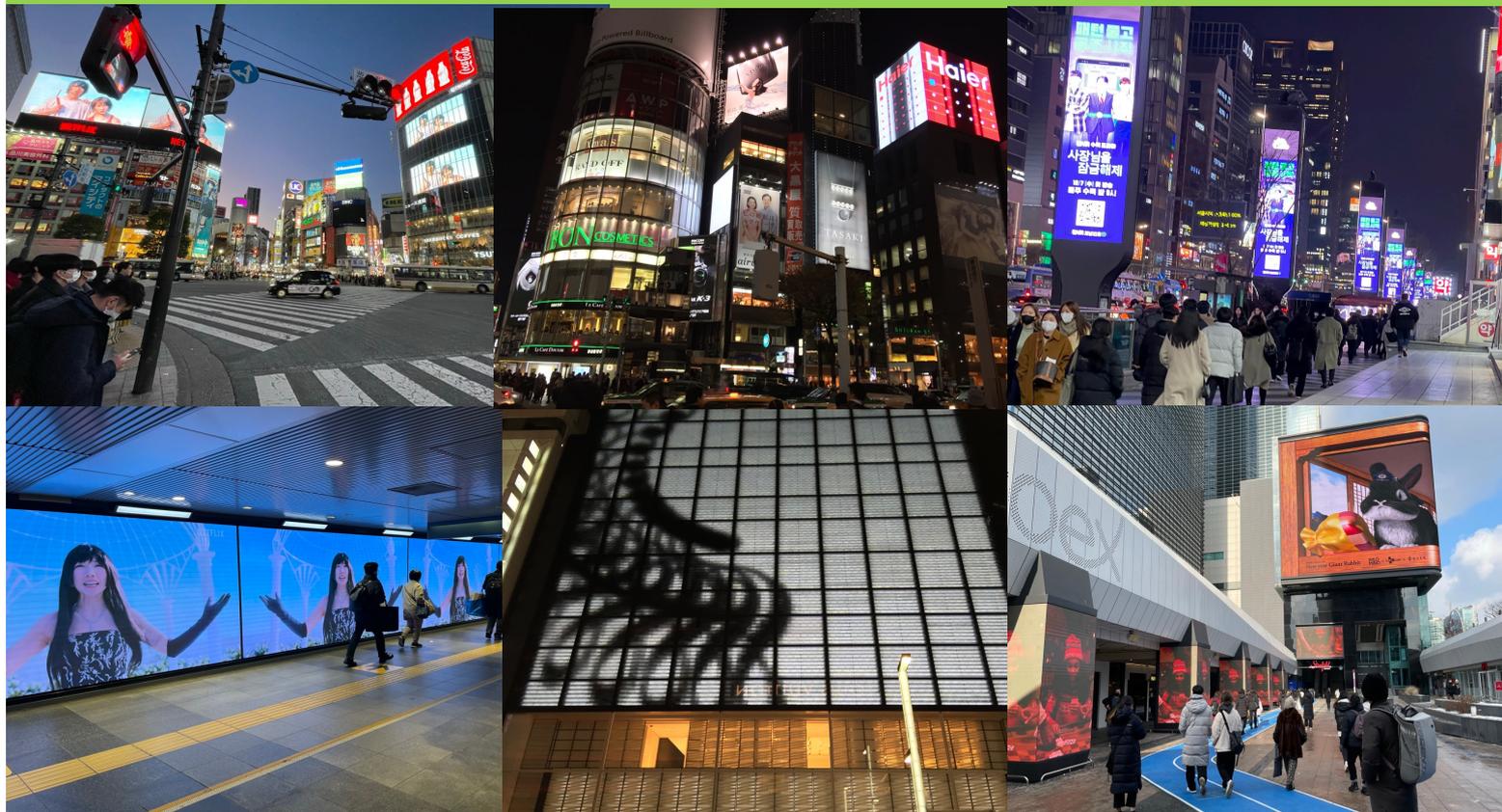


近年、ディスプレイ技術の進化や高速ネットワークの普及等に伴い、ディスプレイ等の電子的な表示機器を用いた、表示内容が可変する情報媒体がまちなかに広がりを見せています。デジタルサイネージは、広告、サイン・インフォメーション、空間演出などの手段として広く利活用され、まちなみを演出し賑わいを創出する一方で、周辺景観に与える影響も大きく、景観上の課題も指摘されています。本セミナーでは、デジタルサイネージの活用事例を参照しつつ、デジタルサイネージ利活用の効用と併せて、景観上の課題について議論を行います。

## 都市景観・エリアマネージメント・デジタルサイネージ



**開催日時：2023年3月25日（土）15:00～17:00**

**講師：福田太郎（渋谷駅前エリアマネージメント協議会、日建設計）**

**小林博人（銀座街づくり会議・銀座デザイン協議会、慶應義塾大学教授）**

**武山良三（サインデザイン専門誌「signs」編集長、富山大学理事・副学長）**

**挨拶：国吉直行（NPO法人景観デザイン支援機構代表理事）**

**進行：倉田直道（NPO法人景観デザイン支援機構副代表理事）**

**コメンテーター：近田玲子、吉田愼悟、曾根幸一、宮沢功、杉山朗子、中野恒明、鈴木俊治、井口勝文、他**

**主催：特定非営利法人景観デザイン支援機構（TDA）**

**参加費：無料、下記のメールから氏名、所属、メールアドレスを記入の上お申し込み下さい。**

[tda-event@tda-j.or.jp](mailto:tda-event@tda-j.or.jp)